第2回 超高圧ガス設備分科会

議事次第

1.日時: 平成20年6月6日(金) 14:00~17:00

2.場所: 高圧ガス保安協会 第3会議室(7階)

3.議題:

- (1)前回議事録確認
- (2)改正作業項目の検討
- (3)改正項目の追加提案について
- (4)今後の予定について

4.配布資料:

2 資料 1 第 1 回超高圧ガス設備分科会議事録 (案)

2 資料 2 改正作業項目及び担当者割振表

2 資料 3 第 2 回超高圧ガス設備分科会資料 (寺田委員担当資料)

資料1 : 応力拡大係数の計算-応力分布の5次式近似

資料2 : LBB判定に使用する応力分布の近似式

資料3 : 応力分布近似法の違いによる応力拡大係数及びき裂進展解析の比較

資料3a : 公差穴について

資料3a補足 : 交差穴部KI値 応力集中を考慮する場合としない場合の比較

資料3b : 容器胴における端面ボルト穴部

資料3c :ねじ部

資料4 : ピアノ線巻き式容器に関する基準追加について

2 資料 4 木下委員担当資料

2資料4-1:配管要素や圧縮機などのねじ部の疲労強度(項目6)に対する見解

2 資料 4 - 2: 同小物品に対する海外規格の調査結果

2 資料 4 - 3:応力サイクルが複数ある場合のき裂深さの比較

2 資料 5 荒川委員担当資料

課題No.14「初期想定き裂の設定」に関する意見

2 資料 6 吉田委員担当資料

No.13 圧縮応力が支配的となる場合の吸収エネルギー値について

No.15 疲労解析とき裂進展解析の要求について

2 資料 7 播磨委員提案資料

材料の降伏比の制限緩和について

2 資料 8 高圧ガス保安協会資料

2 資料 8 - 1:円筒胴周方向応力三次式近似について

2 資料 8 - 2:設計疲労曲線の平均応力補正について

5.参考資料

- (1) 応力拡大係数の比較
- (2) HPIS Z101 第 2 段階評価における円筒表面欠陥の応力拡大係数評価法
- (3) Comparison of stress intensity factor solutions for cylinders with axial and circumferential cracks
- (4) 応力拡大係数 (Chapuliot の式)
- (5) 附属書 4 破壊力学計算